

2025年（令和7年）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会

第3回総務・企画専門委員会

参 考 資 料



湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



目次

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	・・・ P 1
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会組織図	・・・ P 3
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会則	・・・ P 4
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市準備委員会総会から常任委員会への委任事項	・・・ P 9
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会 専門委員会規程	・・・ P 10
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催基本方針	・・・ P 13
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催推進総合計画	・・・ P 14
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市観光・おもてなし基本計画	・・・ P 18
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市広報基本計画	・・・ P 19
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動基本計画	・・・ P 21
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動アクションプラン	・・・ P 23
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 式典基本計画	・・・ P 41
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 国スポ式典実施計画	・・・ P 61
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 障スポ式典実施計画	・・・ P 92
わたSHIGA輝く国スポの大津市競技会会期	・・・ P 123
わたSHIGA輝く国スポ大津市競技別リハーサル大会日程	・・・ P 124

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

1 概要

国民スポーツ大会は、昭和21年に京都府を中心とした京阪神地区で第1回大会が開催され、以降、各都道府県の持ち回り開催となり、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的に毎年開催されるスポーツの祭典です。

全国障害者スポーツ大会は、昭和40年から身体障害のある人を対象に行われてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と、平成4年から知的障害のある人を対象に行われてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年から国体終了後に同じ開催地で開催されている大会で、障害のある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加の推進に寄与することを目的として毎年開催される障害者スポーツの全国的な祭典です。

2 大会名称、愛称、スローガン

国民体育大会は、令和6年に開催される第78回大会以降、国民スポーツ大会に名称変更され、略称は国スポ（こくすぽ）となります。

令和7年に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会については、愛称を「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」、スローガンを「湖国の感動 未来へつなぐ」とされています。

3 主催

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県となります。また、各競技会については、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町を含めたものとなります。

全国障害者スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県および市町に、その他の関係団体を加えたものとなります。

4 大会の開催時期等

【国民スポーツ大会】

- ・開催時期：9月中旬～10月中旬
- ・開催期間：11日間以内

【全国障害者スポーツ大会】

- ・開催時期：原則として国民スポーツ大会の直後
- ・開催期間：3日間

5 実施競技

【国民スポーツ大会】

滋賀県で開催される第79回大会における実施競技は次のとおりです。

(1) 正式競技（37競技）

①毎年実施競技（36競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング(ボート)、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

②隔年実施競技（2競技のうち1競技を実施）

ボクシング、クレール射撃（第79回大会ではボクシングを実施）

(2) 特別競技（1競技）

高等学校野球（硬式および軟式）

(3) 公開競技（7競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(4) デモンストレーションスポーツ

県民を対象とし、滋賀県にて種目を決定されました。

スポーツ拳法、スリースマイルゴルフ、小倉百人一首競技かるた、ラジオ体操第3（初代・二代目）、ひこねスーパーカロム、ユニカール、ウォーキング、ノルディック・ウォーク、インディアカ、スポーツウエルネス吹矢、還暦軟式野球、スローイングビンゴ、スポーツチャンバラ、ビリヤード、ソフトバレーボール、カラーリング、スポーツ鬼ごっこ、マリンスポーツフェスティバル、キンボールスポーツ・レクリエーション、里湖で地域を結ぶウォーキング、ネットでポンポイ、フットサル、ユニホック、モルック

【全国障害者スポーツ大会】

滋賀県で開催される第24回大会における実施競技は次のとおりです。

(1) 正式競技（14競技）

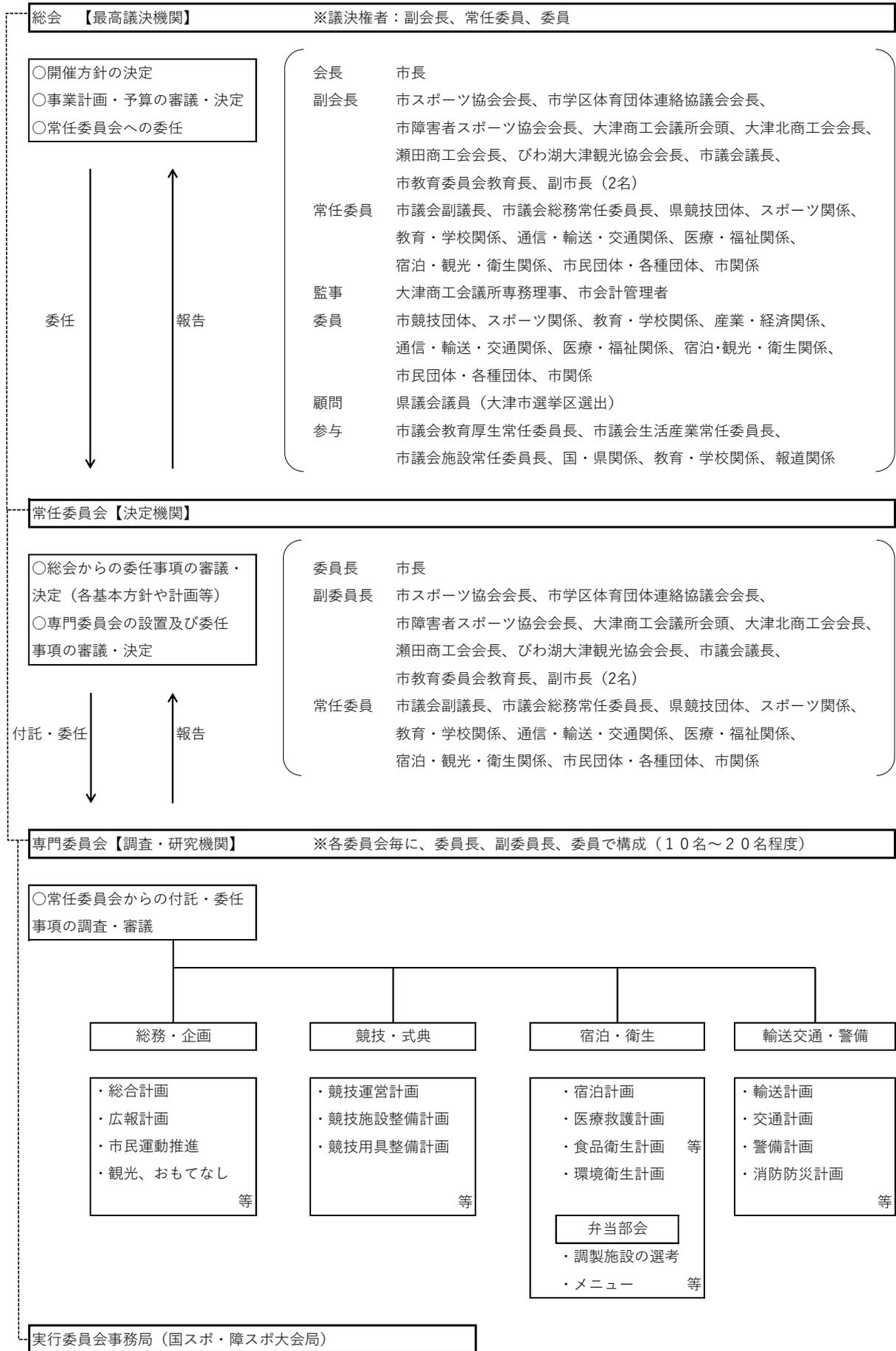
陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ、バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、グラウンドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー

(2) オープン競技

滋賀県、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省による協議の上、決定されました。

スポーツウエルネス吹矢、知的障害者バドミントン、ゴールボール

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会組織図



【令和3年2月5日 準備委員会第1回設立総会審議】

【令和4年8月19日 準備委員会第3回総会審議】

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会において、大津市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な事務及び事業を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他、実行委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 大津市を代表する者
- (2) 大津市議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 実行委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 15名以内
- (3) 常任委員 50名以内
- (4) 監事 2名

(役員を選任)

第6条 会長は、大津市長をもって充てる。

2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が委嘱する。
(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき、又は欠けたときはあらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第6項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成され、解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。

4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。

5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は必要に応じて会長が招集する。

3 総会の議長は、会長又は会長が指名する者がこれにあたる。

4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。

(1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。

(2) 会則の制定及び改廃に関すること。

- (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することができない。ただし、総会に出席できない委員等は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 7 会長は必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。
- 8 会長は、必要があると認めるときは、委員に事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。

(常任委員会)

- 第12条 常任委員会は、委員長、副委員長及び常任委員をもって構成する。
- 2 委員長は、会長をもって充て、副委員長は、副会長をもって充てる。
 - 3 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
 - 4 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
 - 5 委員長に事故があるとき、又は欠けたときはあらかじめ委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。
 - 6 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任に関すること。
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他、委員長が必要と認める事項に関すること。
 - 7 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会において準用する。
 - 8 常任委員会は、第6項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を次の総会に報告するものとする。

(専門委員会)

- 第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。
- 2 専門委員会は、常任委員会から委任又は付託された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会に報告するものとする。
 - 3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。
 - 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

（事務局）

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

（経費）

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

（予算及び決算）

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

（会計年度）

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

（解散）

第19条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するとき有する残余財産は、大津市に帰属するものとする。

第8章 補則

（委任）

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し、必要な事項は会長が別に定める。

附則

この会則は、令和3年2月5日から施行する。

附則

- 1 この会則は、令和4年8月19日から施行する。
- 2 この会則の施行の際、現に第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員に委嘱されたものとする。
- 3 この会則の施行の際、現に制定されている第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会の方針、計画及び関係諸規程（様式は除く。）のうち、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会」とあるものは、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」と読み替え、また、「第79回国民スポーツ大会」とあるものは、「わたSHIGA輝く国スポ」に、「第24回全国障害者スポーツ大会」とあるものは「わたSHIGA輝く障スポ」と、それぞれ読み替え、さらに、「準備委員会」とあるものは「実行委員会」と読み替えるものとする。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市準備委員会総会から常任委員会への委任事項

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会会則第11条第4項第5号の規定に基づく常任委員会への委任事項は、次のとおりとする。

- 1 開催準備の総合企画及び運営に関すること
- 2 財務、広報、市民協働及び歓迎・おもてなしに関すること
- 3 競技、式典及び施設に関すること
- 4 宿泊及び医事・衛生に関すること
- 5 輸送・交通、警備・消防に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること

【令和3年4月15日 準備委員会第1回常任委員会審議】

【令和5年5月24日 実行委員会第1回常任委員会審議】

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程はわたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会則(令和3年2月5日制定)第13条第3項の規定に基づき、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会専門委員会(以下「専門委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第2条 専門委員会の名称並びにわたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会常任委員会からの付託又は委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名

(役員を選任)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちからわたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会専門委員会会長(以下「会長」という。)が委嘱する。

(役員職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故のあるとき、又は欠けたときはあらかじめ委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、委員長が召集し、その議長となる。

2 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。ただし、会議に出席できない専門委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該専門委員は、出席したものとみなす。

3 専門委員会の議事は、出席した専門委員(代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。)の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要に応じて専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

5 委員長は、必要があると認めるときは、委員に事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を専門委員会の議決に代えることができる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置するこ

とができる。

- 2 専門部会の委員は、会長が委嘱する。
- 3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。
- 4 部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。
- 5 専門委員会は、その定めるところにより、専門部会の決議をもって専門委員会の決議とすることができる。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附則

この規程は、令和3年4月15日から施行する。

附則

この規程は、令和5年5月24日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付 託 事 項	委任事項
総務・企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総務企画に関すること。 2 財務に関すること。 3 広報に関すること。 4 市民運動に関すること。 5 観光及びおもてなしに関すること。 6 他の専門委員会に属さない事項に関すること。 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技・式典 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること。 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
宿泊・衛生 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 宿泊に関すること。 2 医事及び衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること。 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
輸送交通・警備 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 輸送及び交通に関すること。 2 消防及び警備に関すること。 3 その他輸送交通に関すること。 	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催基本方針

1 基本方針

本市は、琵琶湖や比叡、比良の山々に代表される四季折々に美しさを見せる豊かな自然、世界遺産、日本遺産を始めとする数多くの歴史と文化に彩られた恵み豊かなまちです。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会では、「大津の魅力」を全国に発信する絶好の機会とし、市民、関係団体、行政などが協働で大会運営を行い、全国から本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、市民総参加により、夢や感動、連帯感を共有できる大会とすることを目指します。

また、大会の開催を契機として、本市スポーツ推進計画の目指す、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民が力を合わせて共に創っていくことが出来る社会の実現に繋げてまいります。

2 実施目標

(1) スポーツで大津を元気にする大会

スポーツを「する」「みる」「支える」ことにより、市民が自らスポーツを行う環境を創る土台となり、スポーツを通じて地域に一体感や活力を醸成するきっかけとする。また、市民がライフスタイルに応じたスポーツを楽しむことができるよう生涯スポーツの普及・振興に繋がる大会を目指します。

(2) 市民協働で創る大会

市民の参加意識の高揚を図るため、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を積極的に行い、創意工夫をこらした機運づくりを図ります。市民総参加のもと、県・市・関係団体等と緊密に連携し、大会の成功を目指します。

(3) 大津の魅力を発信する大会

歴史・文化・自然など様々な大津の魅力を全国に発信するとともに、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えます。また、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムを促進する大会を目指します。

(4) 大津の未来に負担を残さない大会

既存施設の有効活用や、大会運営の簡素化・効率化を徹底するとともに、施設整備が必要な場合は、環境に最大限配慮し、大会終了後の持続的な活用が可能で、誰もが使いやすい施設としての整備を目指します。

(5) すべての人がともに支えあう大津を目指す大会

障害のある人が主体的に大会に参画することや、障害の程度にかかわらず日常的にスポーツに親しむ環境を整えることで自己実現の機会を拓けるとともに、障害のある人もない人もみんなでスポーツを楽しむことを通じて、人と人との絆を育み、障害への理解を十分深め、ともに支え合う社会を築くことができる大会を目指します。

【令和3年4月15日 準備委員会第1回常任委員会審議】
【令和4年2月16日 準備委員会第2回常任委員会審議（第一次改定）】
【令和4年8月19日 準備委員会第3回常任委員会審議（第二次改定）】
【令和5年2月8日、10日 実行委員会第1回各専門委員会審議（第三次改定）】
【令和5年11月24日 実行委員会第2回競技・式典専門委員会審議（第四次改定）】

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催推進総合計画

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の成功に向け、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、市民総参加により、「大津の魅力」を全国に発信するとともに、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指し、大津市開催基本方針に基づき開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と緊密に連携し、両大会を一過性のスポーツイベントとすることなく、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民と力を合わせて共に創っていくことができる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

県等との相互協力のもと、創意工夫をこらした魅力あふれる両大会を目指し、適正かつ効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

両大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を積極的に展開するとともに、歴史・文化・自然など、様々な大津の魅力を全国に向けて発信する。

(4) 市民運動

市民一人ひとりが両大会開催の意義を理解し、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を積極的に行い、創意工夫をこらした機運づくりを図ることで、市民総参加のもと、一丸となって両大会を盛り上げていく。

(5) 観光・おもてなし

選手・監督をはじめ、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、大津の魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。また、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムの促進を図るとともに、本市の特色をいかし、効果的なプロモーションを実施する。

(6) 競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用又は借用するなど効率的に整備を行う。

(7) 式典

表彰式等は、選手の負担にならないよう、簡素な装飾や演出に努めることを基本としつつ、あたたかみのある式典とする。

(8) 施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用に努めることを前提としながら、両大会終了後の持続的な活用が可能で、利用者にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、宿泊施設その他関係機関との緊密な連携により、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、両大会に関わる人々の健康の確保を行い、大会を快適な環境のもとで開催するため、県等と緊密に連携し、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者その他関係機関と緊密に連携し、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 消防・警備

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、県、競技団体、消防・警察その他関係機関と緊密に連携し、消防防災・警備体制の確立を図る。

2 年次計画

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）は、別表のとおりとする。

(別表) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画(年度別業務一覧)第四次改定

年度 国体開催県	2020年度 R2 (5年前) 鹿児島県 (延期)	2021年度 R3 (4年前) 三重県 (中止)	2022年度 R4 (3年前) 栃木県	2023年度 R5 (2年前) 鹿児島県	2024年度 R6 (1年前) 佐賀県	2025年度 R7 (開催年)
主要行事	準備委員会設立		大会開催・会期決定 実行委員会へ改組 日本スポーツ協会・文部科学省 総合視察	(仮称)国スポ・障スポ大会局設 置(事務局)	リハーサル大会開催 中央競技団体最終視察	第79回国民スポーツ大会・ 第24回障害者スポーツ大会開催
準備組織	準備委員会設立発起人会 開催 準備委員会 設立総会・第1回総会開催	準備委員会 第2回総会開催 常任委員会開催 総務・企画専門委員会 設置・開催 競技・式典専門委員会 設置・開催 宿泊・衛生専門委員会 設置・開催 輸送交通・警備専門委員会 設置・開催	準備委員会第3回総会・ 実行委員会第1回総会開催 大会実施本部設置	実行委員会 第2回総会開催	実行委員会 第3回総会開催	実行委員会 第4回総会開催
①総務企画 ②財務	県準備委員会との 連絡調整 開催推進総合計画策定・ 進捗管理		県実行委員会との 連絡調整 大会運営ガイドライン作成 協賛取扱要項検討 リハーサル大会 運営経費(第一次)調査 本大会関係経費調査検討	大会実施本部 運営マニュアル作成 協賛取扱要項策定 協賛の推進 リハーサル大会 運営経費(最終)調査 本大会運営経費(最終) 調査	リハーサル大会 予算執行・決算 本大会経費予算編成	本大会予算執行・決算 本大会用識別用品整備 本大会遺失物・拾得物 取扱実施 本大会保険加入
③広 報	準備委員会SNS開設・運営	広報基本計画策定 準備委員会ホームページ (SNS含む)開設・運営	広報啓発活動の推進 広告塔設置検討 実行委員会ホームページ (SNS含む)へ改組・運営 大会報告書編成方針決定	広告塔設置		大会報告書作成
④市民運動		市民運動基本計画策定	市民運動アクションプラン 策定 市民運動アクションプラン 実施 ボランティア募集等の 検討 ボランティア募集要項 策定	炬火イベント実施要項検討 リハーサル大会 ボランティア業務計画作成	炬火イベント実施要項策定 本大会ボランティア 業務計画作成 リハーサル大会 ボランティア配置	炬火イベント実施 本大会ボランティア配置
⑤観光・ おもてなし			観光・おもてなし 実施要項策定 案内所設置運営要項 策定 休憩所等設置運営要項 策定 売店設置要項策定 歓迎装飾実施要項		ガイドブック・観光ガイドマップ 作成検討 リハーサル大会 案内所設置 リハーサル大会 休憩所等設置 リハーサル大会 売店設置 リハーサル大会 歓迎装飾実施	ガイドブック・観光ガイドマップ 配布 本大会案内所設置 本大会休憩所等設置 本大会売店設置 本大会歓迎装飾実施

第5回実行委員会解散総会

大会決算書

第79回国民スポーツ大会開催・第24回全国障害者スポーツ大会開催

大会報告書

(別表) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画(年度別業務一覧)第四次改定

年度 国体開催県	2020年度 R2 (5年前) 鹿児島県 (延期)	2021年度 R3 (4年前) 三重県 (中止)	2022年度 R4 (3年前) 栃木県	2023年度 R5 (2年前) 鹿児島県	2024年度 R6 (1年前) 佐賀県	2025年度 R7 (開催年)
⑥ 競技 競技・式典 専門委員会	競技用具整備計画 (第二次)調査	競技運営基本計画 策定	競技用具整備計画 (第三次)調査	競技別運営計画作成 競技別実施要項(案)作成	競技別実施要項作成 競技日程・組合せ表(案) 作成	競技別プログラム作成 組合せ抽選会実施
	競技役員等編成案 (第一次)見直し	競技役員等編成案 (第二次)作成	競技役員等編成案 (第二次)見直し	競技用具整備 (第一次)	競技用具整備 (第二次)	競技用具整備 (最終)
	リハーサル大会 開催意向(第一次)調査	リハーサル大会 開催意向(第二次)調査	リハーサル大会 開催基本計画策定	競技別リハーサル大会 実施要項作成	競技役員等最終編成	競技役員等編成 決定・委嘱
	練習会場(第二次)案作成 練習会場管理者へ打診	練習会場(最終)案作成 練習会場管理者へ正式依頼	練習会場(最終)案作成 練習会場管理者へ正式依頼	競技会係員、競技会補助員編成 計画作成	競技会係員、競技会補助員編成 決定・委嘱	競技会係員、競技会補助員 委嘱
			競技会場記録本部 設置場所検討	競技会場記録本部 設置場所確定	競技会場記録本部 設置場所確定	競技会場記録本部設置
				デモスポ実施要項検討	デモスポ実施要項作成	デモスポ開催
				情報通信基本計画策定	情報通信業務 実施要領策定	臨時通信施設 架設置
⑦ 式典		式典基本計画策定			式典実施要項策定	各競技会 開始式・表彰式の実施
⑧ 施設	競技施設整備計画 (第三次)作成	競技施設整備計画 (第四次)作成	競技施設整備計画 (第五次)作成	競技施設整備計画 (第六次)作成	競技施設整備計画 (第七次)作成	
		施設整備基本計画策定		リハーサル大会会場 設置仕様書作成	リハーサル大会会場設置 本大会会場設置仕様書 作成	本大会会場設置
		競技施設整備の実施				
⑨ 宿泊 宿泊・衛生 専門委員会	第一次 仮配宿シミュレーション	宿泊基本計画策定	併当需要 見込み数 等調査	第二次 仮配宿シミュレーション	第三次 仮配宿シミュレーション	本大会宿泊本部設置 本大会配宿実施 本大会併当調達実施
			併当調達要項策定 併当部会設置要項 策定	併当調達業者指定	リハーサル大会併当調達実施	
⑩ 医事衛生		医事・衛生基本計画 策定	医療救護要項 策定	医療救護実施要領 策定	本大会救護所設置計画作成	本大会救護所設置
			感染症(防疫)対策要項 策定	リハーサル大会 救護所設置計画作成	リハーサル大会 救護所設置	
			食品衛生対策要項 策定	感染症(防疫)対策要領 策定		本大会医事衛生本部設置
			環境衛生対策要項 策定	食品衛生対策要領 策定		
⑪ 輸送交通 輸送交通・警備 専門委員会		輸送・交通基本計画 策定	輸送・交通実施要項 策定	計画輸送シミュレーション	本大会輸送計画策定	本大会輸送本部設置
			リハーサル大会輸送計画策定	競技会場地輸送 (第一次)調査	競技会場地輸送 (第二次)調査	
⑫ 消防警備			消防防災・ 警備 基本計画 策定		本大会消防警備計画 策定	本大会消防警備本部設置
			消防防災・警備業務 実施要項策定		リハーサル大会 消防警備本部設置	

第79回国民スポーツ大会開催・第24回全国障害者スポーツ大会開催

大会報告書

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市観光・おもてなし基本計画

1 目的

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」において観光・おもてなしについては、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」に基づき、全国から大津を訪れる人に、「来てよかった」、「また大津に来たい」と思っただけのよう、大津の魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。また、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムの促進を図るとともに、本市の特色をいかしたプロモーションを実施する。

2 内容

(1) 接客意識の高揚

全国から大津を訪れる人をあたたかい気持ちでお迎えし、心のこもったおもてなしを提供するため、関係機関・関係団体等の協力を得て、接客意識の高揚を推進する。

(2) 総合案内所の設置

全国から大津を訪れる人の利便性向上を図るとともに、競技会場、主要駅等へ総合案内所を設置し、競技、宿泊、交通、観光、物産等の情報を広く提供する。

(3) 休憩所等の設置

全国から大津を訪れる人の憩いの場、交流の場、おもてなしの場として、競技会場に休憩所やふるまいコーナー等を設置する。

(4) 売店の設置

全国から大津を訪れる人の利便性向上を図るとともに、本市の特産品等の紹介及び販売を促進するため、関係機関・関係団体等の協力を得て、競技会場に売店等を設置する。

(5) 歓迎装飾の実施

全国から大津を訪れる人をあたたかい気持ちでお迎えするとともに、両大会の開催機運や歓迎ムードを高めるため、競技会場、主要駅等に歓迎装飾を行う。

附則

この計画は、令和4年8月19日に施行する。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市広報基本計画

1 目的

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」（以下「両大会」という。）に対する市民の関心や参加意欲の高揚を図るため、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」に基づき、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を積極的に展開するとともに、歴史・文化・自然など様々な大津の魅力为全国に向けて発信する。

2 内容

(1) 大会愛称、スローガン等による広報

両大会を象徴する愛称、スローガン、おおつ光ルくん等の活用及び普及により市民への周知を図る。

- ア 愛称、スローガンの活用及び普及
- イ マスコットキャラクターの活用及び普及
- ウ 大会イメージソング等の活用及び普及
- エ おおつ光ルくんの両大会用デザインの作成、活用及び普及

(2) 印刷物、広報物品等による広報

各種印刷物や広報啓発グッズを作成し、両大会開催を広く周知する。

- ア ポスター、パンフレット、PR広報紙等の作成
- イ 「広報おおつ」や関係機関等の刊行物への掲載
- ウ 広報啓発グッズの作成

(3) メディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報発信を行う。

- ア ホームページ、SNS等による情報発信
- イ 新聞、テレビ、ラジオ等の活用
- ウ さまざまな広報媒体の活用

(4) イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関・関係団体等のイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

- ア 啓発イベントの開催
- イ 市、関係機関、関係団体等が開催するイベント等との連携

(5) 工作物等による広報

各種工作物等を設置し、両大会開催を周知するとともに、選手・監督をはじめ、本市を訪れる人をあたたかい気持ちで歓迎する。

- ア 広告塔、歓迎塔等の設置
- イ 横断幕、懸垂幕等の設置
- ウ 案内板、カウントダウンボード等の設置

(6) 大会報告書等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書等を作成し、後世に伝える。

- ア 大会報告書の作成
- イ 大会記録映像等の制作

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動基本計画

1 目的

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」（以下「両大会」という。）の成功に向け、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」に基づき、市民一人ひとりが両大会開催の意義を理解し、市民総参加のもと、一丸となって両大会を盛り上げていくことにより、大会終了後も市民協働のまちづくりの推進につなげる。

2 内容

(1) 市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に参加し、夢や感動、連帯感を共有できる大会とする。

- ア 大会運営のサポートやボランティア活動への参加
- イ 競技会場での観戦や応援
- ウ イベントへの参加

(2) 心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

大会参加者や一般観覧者を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいと温もりに満ちた大会とする。

- ア 明るく元気なあいさつと親切な応対
- イ 花いっぱい運動の実施
- ウ 手づくりのぼり旗等の作製
- エ おもてなし料理等の振る舞い

(3) 生涯スポーツの推進に結びつく大会

市民が大会を契機に幅広く生涯にわたって「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会づくりに結びつく大会とする。

- ア デモンストレーションスポーツへの参加
- イ 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

(4) 大津の魅力を全国に発信する大会

市民が本市の歴史・文化・自然など様々な魅力を再認識し、本市を訪れる人に様々な機会を通じて発信する。

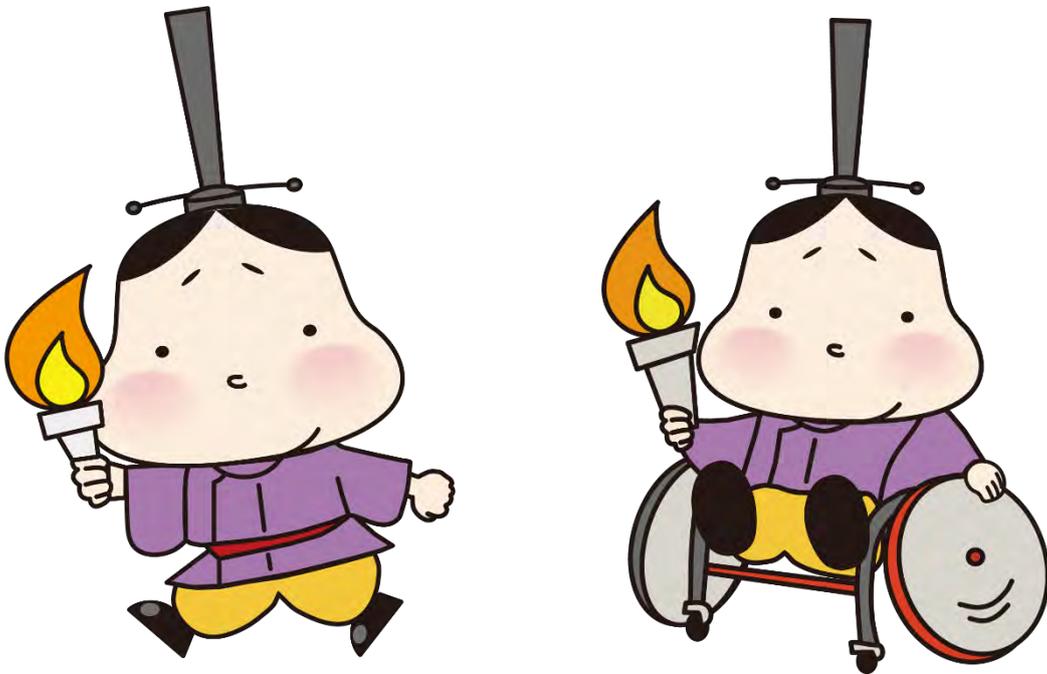
- ア 本市の魅力の情報発信
- イ 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供

(5) 人と地球にやさしいクリーンで快適な大会

環境美化活動等を通じて、クリーンで快適な大会とする。

- ア 競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施
- イ 各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進
- ウ 自家用車の利用自粛や公共交通機関の利用促進

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動アクションプラン



第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市準備委員会

令和4年度

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



目次

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動アクションプランについて

はじめに	・・・P1
1 市民一人ひとりの力で盛り上げる大会	
(1) 大会運営のサポートやボランティア活動への参加	・・・P2
(2) 競技会場での観戦や応援	・・・P3
(3) イベントへの参加	・・・P4
2 心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会	
(1) 明るく元気なあいさつと親切な対応	・・・P5
(2) 花いっぱい運動の実施	・・・P6
(3) 手づくりのぼり旗等の作製	・・・P7
(4) おもてなし料理等の振る舞い	・・・P8
3 生涯スポーツの推進に結びつく大会	
(1) デモンストレーションスポーツへの参加	・・・P9
(2) 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加	・・・P10
4 大津の魅力を全国に発信する大会	
(1) 本市の魅力の情報発信	・・・P11
(2) 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供	・・・P12
5 人と地球にやさしいクリーンで快適な大会	
(1) 競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施	・・・P13
(2) 各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進	・・・P14
(3) 自家用車の利用自粛や公共交通機関の利用促進	・・・P15

添付資料

資料1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画

資料2 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市市民運動基本計画

国・県・市が定める新型コロナウイルス感染防止対策を遵守し、市民運動アクションプランを実施します。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動アクションプランについて

はじめに

2025年に開催する第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」（以下、「大会」という。）は、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」において、大津の魅力を全国に発信するとともに、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指しています。

また、市民運動については、次の「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市市民運動基本計画」（以下、「基本計画」という。）を策定しています。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市市民運動基本計画（抜粋）

1 目的

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」（以下「両大会」という。）の成功に向け、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」に基づき、市民一人ひとりが両大会開催の意義を理解し、市民総参加のもと、一丸となって両大会を盛り上げていくことにより、大会終了後も市民協働のまちづくりの推進につなげる。

2 内容

- (1) 市民一人ひとりの力で盛り上げる大会
- (2) 心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会
- (3) 生涯スポーツの推進に結びつく大会
- (4) 大津の魅力を全国に発信する大会
- (5) 人と地球にやさしいクリーンで快適な大会

大会を成功に導くためには、市民や企業・団体等の皆さんのご理解とご協力が必要不可欠となります。そこで、市民一人ひとりが、積極的に参加できる機会を創出し、市民総参加のもと、大会を盛り上げるための内容や実施スケジュールを示し、基本計画を具現化する「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市市民運動アクションプラン」を策定しました。

スポーツの普及・振興によりスポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民が力を合わせて共に創っていくことで、大会に参加するすべての人の心に鮮明な思い出として残るような市民運動を目指します。

1 市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に参加し、夢や感動、連帯感を共有できる大会とする。

(1) 大会運営のサポートやボランティア活動への参加

■ 目的

市民のボランティア活動への参加を促し、参加者のおもてなしの心を育みます。

■ 主な取組例・内容

① 大会運営のサポートやボランティア活動参加、養成

ア 参加者の募集

関係機関・関係団体等と協力しながら、広報活動、競技会場の大会運営または大会までの清掃美化活動に従事する参加者を募集します。

イ マニュアルの作成

参加者に対し、業務内容に加えておもてなしの心構え等を掲載したマニュアルを作成します。

ウ 研修会等の実施

参加者のさらなるおもてなしの心を養成するため、必要に応じて研修会等を実施します。

※ 障スポにおける各種ボランティアの募集、養成、登録については、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会が主体となって実施します。

■ スケジュール

		内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	ア	参加者の募集		リ ハ ー サ ル 大 会		
	イ	マニュアルの作成		大		
	ウ	研修会等の実施		会		



(2) 競技会場での観戦や応援

■ 目的

夢や感動、連帯感を共有できる大会とするため、本市開催競技の見どころ等を広く発信します。また、競技会場での観戦を促すことによりスポーツへの関心を呼び起こし、スポーツの普及・振興に取り組めます。

■ 主な取組例・内容

① 市民観戦の促進

ア 広報紙やホームページ、SNS等を通じて競技の見どころ等の情報を発信します。

イ 競技への関心を高め、多くの市民の来場を促すため、ガイドブック等を総合案内所や競技会場など市内各所で配布します。

② 園児・児童・生徒の観戦機会の創出

ア 園児・児童・生徒が競技を観戦できるよう、学校単位での観戦機会を創出します。

イ イメージソング、応援グッズ等を活用し、大会を盛り上げます。

■ スケジュール

		内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	ア	情報の発信	→			リ ハ ー サ ル 大 会
	イ	ガイドブック配布			→	
②	ア	観戦希望調査			→	会
	イ	応援グッズ等配布				



(3) イベントへの参加

■ 目的

各種イベントを開催し、市民の大会開催の機運醸成を図ります。

■ 主な取組例・内容

① カウントダウンイベントの開催

大会開催に向けて市民の一体感や機運の醸成を図るため、大会開催までの節目となる時期にカウントダウンイベントを開催します。

② 炬火イベントの開催

大会の開催機運を高めるため、市民参加による創意工夫を凝らした炬火イベントを開催します。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	カウントダウンイベント		リハーサル大会		大会
②	炬火イベント				大会



2 心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

大会参加者や一般観覧者を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいと温もりに満ちた大会とする。

(1) 明るく元気なあいさつと親切な対応

■ 目的

明るく元気なあいさつや親切な対応など、心のこもったおもてなしで歓迎することで、全国から大津を訪れる人に、「来てよかった」、「また大津に来たい」と思ってもらえるように努めます。

■ 主な取組例・内容

① あいさつによるおもてなし

大会運営のサポートやボランティア活動参加者に、明るく元気なあいさつの協力を求めるとともに、全国から大津を訪れる人に親切な対応を行い、笑顔で楽しめる大会となるよう努めます。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	協力の依頼			リハーサル大会	大会



(2) 花いっぱい運動の実施

■ 目的

競技会場や市内各所を花でいっぱいにするにより、全国から大津を訪れる人をあたたかくお迎えするとともに、景観美化に努めます。

■ 主な取組例・内容

① 花いっぱい運動

ア 市民・学校・関係団体等への参加の協力依頼

競技会場及び市内を装飾する花を育てるため、花を育てていただく市民・学校・関係団体等へ協力を依頼します。

イ 大会終了後の運動継続

地域や多くの人々が観賞できる場所等へ設置し、花いっぱい運動が大会終了後も継続されるよう景観美化の啓発に努めます。

■ スケジュール

		内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	ア	協力の依頼			大会	
	イ	景観美化の啓発				



(3) 手づくりのぼり旗等の作製

■ 目的

各都道府県を応援する手づくりのぼり旗を作製するなどし、全国から大会に参加する選手・監督等を応援するとともに市民や児童・生徒におもてなしの心を育みます。

■ 主な取組例・内容

① 手づくりのぼり旗の作製・装飾

ア 学校への作製依頼

全国から大会に参加する選手・監督等を応援するため、各都道府県を応援する手づくりのぼり旗の作製を依頼します。

イ 競技会場への装飾

市内各競技会場に児童・生徒手づくりによる各都道府県の手づくりのぼり旗を設置、装飾します。

② おもてなしの心を伝えるメッセージ

市民や児童・生徒からのおもてなしの心のこもったメッセージを伝えます。

■ スケジュール

内容		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	ア 手づくりのぼり旗の作製			リ ハ ー サ ル 大 会	大 会
	イ 手づくりのぼり旗の装飾				大 会
②	おもてなしの心を伝えるメッセージ			リ ハ ー サ ル 大 会	大 会



(4) おもてなし料理等の振る舞い

■ 目的

競技会場において、関係機関・関係団体等の協力を得て、地元の食材を活用したおもてなし料理等を振る舞います。

■ 主な取組例・内容

① おもてなし料理等

ア 協力団体等の募集

競技会場において、おもてなし料理等を担当する協力団体等を募集します。

イ おもてなし料理等の検討・選定

大津ならではの「食」を活かしたおもてなし料理等の内容を検討・選定します。

ウ 競技会場での振る舞い

競技会場において、協力団体等による、おもてなし料理等を振る舞います。

■ スケジュール

		内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	
①	ア	協力団体等の募集		→	リ ハ ー サ ル 大 会		
	イ	料理内容選定		→			大 会
	ウ	競技会場での振る舞い				→	→



3 生涯スポーツの推進に結びつく大会

市民が大会を契機に幅広く生涯にわたって「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会づくりに結びつく大会とする。

(1) デモンストレーションスポーツへの参加

■ 目的

生涯スポーツ社会の実現に寄与するという観点から、正式競技及び公開競技以外の競技を対象とする、国スポの競技の一つとして「デモンストレーションスポーツ」を実施し、スポーツの推進、市民の健康推進・体力の向上等をはじめ、スポーツの普及・振興を図ります。

■ 主な取組例・内容

① 市民への周知

デモンストレーションスポーツの競技紹介や体験イベント等の情報発信を行い、市民へ周知する。

② 機会の創出

気軽に大会の競技に参加できる機会として、開催する4つの競技（スポーツ拳法、ラジオ体操第3、百人一首競技かるた、スリースマイルゴルフ）に、市民の参加を呼び掛けることにより、多くの人が生涯を通じてスポーツに親しむきっかけをつくります。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	
①	市民への周知	→			リ ハ ー サ ル 大 会	デ モ ス ポ 大 会
②	機会の創出	→				



(2) 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

■ 目的

各種スポーツイベントやレクリエーションなどへの参加を促進するため情報を積極的に市民に発信することにより、大会の周知と機運の醸成を図るとともに、生涯スポーツの推進に努めます。

■ 主な取組例・内容

① 情報発信

市内で開催されるイベント等に、大会PRのためのブース出展など広報活動を行うことで機運の醸成に努めます。

② 競技体験会等の実施

競技団体等の協力を得ながら、各種競技の魅力を体感できる体験会等を実施し、市民の興味・関心の高揚に努めます。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	
①	情報の発信	リハ－サル大会			→	大会
②	競技体験会等の実施				→	



4 大津の魅力を全国に発信する大会

市民が本市の歴史・文化・自然など様々な魅力を再認識し、本市を訪れる人に様々な機会を通じて発信する。

(1) 本市の魅力の情報発信

■ 目的

全国から大津を訪れる人に大津の魅力に触れていただき、「来てよかった」、「また大津に来たい」と感じていただくため、市民参加により、本市の魅力の情報発信に努めます。

■ 主な取組例・内容

① 関係機関・関係団体等と連携した情報発信

関係機関・関係団体等と連携し、大会市準備委員会ホームページやSNS等を活用して、本市の観光情報や特産品等の情報発信に努めます。

② 市民参加による情報発信

ボランティア活動の参加者等の市民が、本市の魅力を再認識し、全国から大津を訪れる人に魅力を積極的に発信します。

③ パンフレット等の配布

全国から大津を訪れる人に本市の魅力を伝えるため、競技会場等において、パンフレット等を配布します。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	
①、②	情報の発信	→			リ ハ ー サ ル 大 会	大
③	パンフレット等の配布			→	会	



(2) 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供

■ 目的

歴史・文化・自然など様々な大津の魅力の情報発信に加えて、地域の郷土料理などを全国から大津を訪れる人に紹介、提供することにより、本市の魅力の情報発信に努めます。

■ 主な取組例・内容

① 本市の特産品や郷土料理の紹介

関係機関・関係団体等の協力を得るとともに、ホームページやSNS等を活用し、本市の特産品や郷土料理等の紹介を行います。

② 競技会場での提供

競技会場において、協力団体等による、郷土料理を提供します。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	特産品や郷土料理の紹介	リハール大会			大会
②	競技会場での提供				大会



5 人と地球にやさしいクリーンで快適な大会

環境美化活動等を通じて、クリーンで快適な大会とする。

(1) 競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施

■ 目的

大会開催に向けた機運の醸成につなげるとともに、より良い環境で全国から大津を訪れる人を心のこもったおもてなしで迎えられよう、地域や競技会場及びその周辺の清掃美化活動の促進に努めます。

■ 主な取組例・内容

① 市内の清掃美化活動

市内で行われる清掃美化活動等にあわせて、大会開催のPRに取り組み、機運の醸成につなげるとともに、市民の清掃美化活動への参加促進に努めます。

② 競技会及びその周辺の清掃美化活動

ボランティアや関係団体等の協力を得ながら、競技会場周辺など市内各所の清掃美化活動に努めます。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	市内の 清掃美化活動			リ ハ ー サ ル 大 会	大 会
②	競技会及びその周辺の 清掃美化活動			リ ハ ー サ ル 大 会	大 会



(2) 各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進

■ 目的

各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルを推進し、クリーンで快適な大会とするともに、ごみの発生が抑制され、資源が循環しているまちを目指します。

■ 主な取組例・内容

① ごみの分別の徹底やリサイクルの推進

競技会場において、全国から大津を訪れる人に分別の徹底の周知に努めます。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	ごみの分別の徹底 リサイクルの推進			リ ハ ー サ ル 大 会	大 会



(3) 自家用車の利用自粛や公共交通機関の利用促進

■ 目的

交通混雑の緩和と環境への配慮の観点から自家用車の利用自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけ、人と地球にやさしいクリーンで快適な大会とするとともに、脱炭素に向け、温室効果ガス排出量が削減されているまちを目指します。

■ 主な取組例・内容

① 自家用車の利用自粛、公共交通機関の利用促進

会場周辺の交通混雑の緩和や環境への配慮を促すため、自家用車の利用自粛を呼びかけます。また、必要に応じてシャトルバス等の交通手段を確保し、公共交通機関やシャトルバス等の利用促進に努めます。

■ スケジュール

	内容	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
①	自家用車の利用自粛 公共交通機関の利用促進			リハーサル大会	大会





湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 **2025**



式典基本計画



目次

式典基本計画策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2
2 式典の概要	
(1) 式典の基本的な考え方	4
(2) 式典の目指す姿	5
3 わたSHIGA輝く国スポ総合開会式・わたSHIGA輝く障スポ開会式	
(1) 総合開会式・開会式	6
(2) オープニングプログラム・エンディングプログラム	6
(3) 次第	7
4 わたSHIGA輝く国スポ総合閉会式・わたSHIGA輝く障スポ閉会式	
(1) 総合閉会式・閉会式	8
(2) オープニングプログラム・ファイナルステージ	8
(3) 次第	9
5 おもてなし演技	
基本的な考え方	10
6 式典音楽	
(1) 基本的な考え方	10
(2) 音楽隊の編成人数	10
(3) 音楽隊の編成基準	10
(4) 使用曲の構想	11
7 炬火イベント	
(1) 基本的な考え方	12
(2) 炬火イベント基本方針	12
8 各競技会の表彰式	
(1) 内容	13
(2) 実施上の留意点	13
(3) その他	13

式典基本計画策定にあたって

国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国民の健康増進と体力向上を図るとともに、地方スポーツの推進と地方文化の発展に大きく寄与し、国内最大のスポーツの祭典として国民に広く親しまれてきました。

本県では、昭和56年（1981年）に「水と緑にあふれる若さ」をスローガンとした第36回国民体育大会「びわこ国体」を開催し、これを契機として、スポーツの普及・振興を図ってきたところです。また、同年には、「わたしにもこんな力が生きがいが」をスローガンとした第17回全国身体障害者スポーツ大会「びわこ大会」を開催し、障害のある方が力強く競技する姿は多くの県民に大きな感動を与えました。

そして「びわこ国体」「びわこ大会」から44年ぶりとなる令和7年（2025年）に、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」が、再び、この滋賀の地で開催されることとなりました。両大会では、「湖国の感動未来へつなぐ」をスローガンとして、次代を担う人育てや、活力に満ちた真心通い合う郷土づくり、健康・体力の保持増進、競技力の向上を図ります。また、全国から滋賀を訪れる多くの人との交流の機会として、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人により、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

なかでも、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、「滋賀らしさ」「滋賀の魅力」を全国に発信できる絶好の機会となります。全国から訪れた人々を心のこもったおもてなしで歓迎し、交流により絆を深め、参加したすべての人の記憶に残るものにしたいと考えています。

本式典基本計画は、令和2年度（2020年度）に策定した式典基本方針および令和3年度（2021年度）に策定した式典基本構想を踏まえ、式典を構成する具体的な演目についての基本的な考え方や構想等を明らかにし、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の式典を構築していくうえで、県としての方向性を示すものとして策定します。



昭和56年「びわこ国体」開会式の様子

1. 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

大会名・開催時期・実施競技

第79回国民スポーツ大会

開催時期： 令和7年（2025年）9月28日（日）～10月8日（水）

総合開会式 令和7年（2025年）9月28日（日）

総合閉会式 令和7年（2025年）10月8日（水）

総合開・閉会式会場 平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

実施競技： 正式競技 37競技 特別競技 1競技
公開競技 7競技 デモンストレーションスポーツ 24競技

第24回全国障害者スポーツ大会

開催時期： 令和7年（2025年）10月25日（土）～10月27日（月）

開会式 令和7年（2025年）10月25日（土）

閉会式 令和7年（2025年）10月27日（月）

開・閉会式会場 平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

実施競技： 正式競技 14競技
オープン競技 3競技

愛称

わたSHIGA輝く国スポ
わたSHIGA輝く障スポ

選手、ボランティアをはじめ、県民、来県者など滋賀県で開催する両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、両大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いを込めています。

キャッピー

2007年4月27日生まれ。
性別は不明ですが、自分のことを「ぼく」と呼びます。
出身地は琵琶湖・竹生島付近。
性格は、どんくさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。
子ども好きで人を楽しませることが大好きです。
ただ、陸上では疲れやすく、すぐに昼寝をしてしまいます。
得意なスポーツはサッカー、エアロビクス。
見た目のわりにスピーディでトランポリンもこなしますが、頭でっかちのせいか走るとよく転びます。
好きな食べ物はエビ。
得意技はキャッピーターン。
名前は、ナマズの英名『キャットフィッシュ』から付けられました。



チャッピー

2009年6月13日生まれ。
2つ下の幼なじみで、「キャッピー」とは昔から仲の良い友達です。
泳ぐことは得意ですが、陸でのスポーツは少し苦手で「キャッピー」に教えてもらっています。
少しどんくさい「キャッピー」のフォローをしようと頑張りますが、たまに空回りしてしまうときもあります。
大会のマスコットキャラクターに選ばれて少し不安そうにしている「キャッピー」の姿を見て、一緒に大会を盛り上げようと思い琵琶湖からやってきました。



「キャッピー」と「チャッピー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、人の心をキャッチする、という意味を込めました。

2. 式典の概要

(1) 式典の基本的な考え方

1

県民総参加のもと、両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動を共有し、ともに支え合う滋賀を発信する式典とする。

- 年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人が協力し、作り上げる式典を目指します。
- 両大会を通じて生まれた夢や感動を参加者全員で共有し合える式典を目指します。
- 障害に対する理解を深め、多様性を尊重し、共生社会づくりのきっかけとなる式典を目指します。

2

心のこもったおもてなしで歓迎し、交流により絆を深め、参加したすべての人の記憶に残る式典とする。

- 「来てよかった」「参加してよかった」と思えるような心のこもった温かいおもてなしを心がけ、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。
- 出会いと交流の場をつくり、人と人との絆が深まる式典を目指します。

3

琵琶湖やそれを囲む山々など豊かな自然と共生する中で培われた環境を大切にする県民の取組を活かし、環境に配慮した式典とする。

- 自然と共生し、環境を大切にしてきた県民の取組を活かし、CO₂排出量の削減など環境にやさしい式典を目指します。
- 持続可能な社会の実現に向け、県民の環境配慮意識のさらなる向上のきっかけとなる式典を目指します。

4

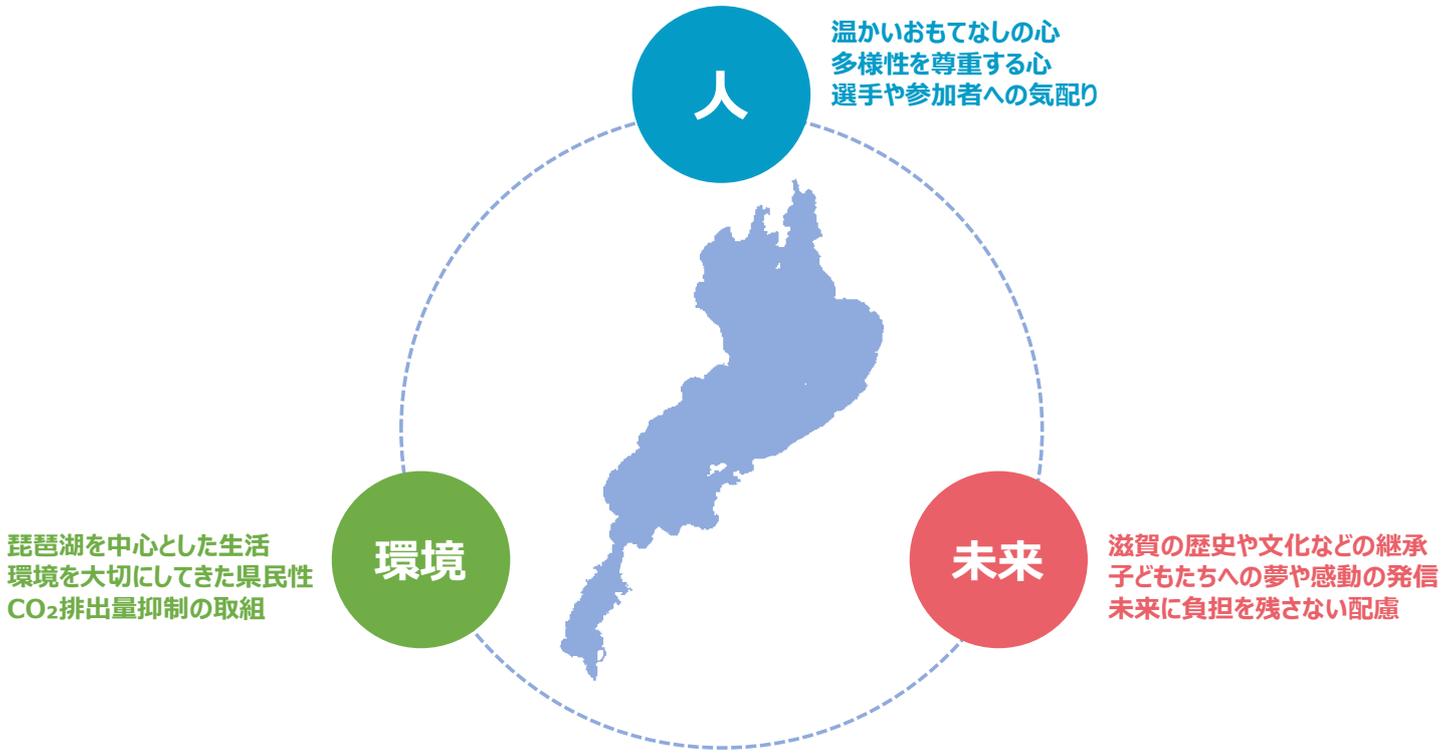
豊かな自然や歴史、食や伝統芸能をはじめとする文化などの滋賀の魅力や「健康しが」の取組を全国に発信する式典とする。

- 企画や演出に創意工夫をこらして、滋賀ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- 県民が多様な滋賀の魅力を再認識、再発見し、ふるさと滋賀に自信と誇りをもつことができる式典を目指します。
- 多くの県民が参加し、生涯にわたり心身ともに健康で活力ある生活を送れるよう、県民の健康づくりへの関心を高め、行動につなげるきっかけとなる式典を目指します。

(2) 式典の目指す姿

わたSHIGA あなたが みんなが輝く式典をめざして

～人にやさしい 環境にやさしい 未来にやさしい式典づくり～



滋賀らしい「やさしさ」の発信

大会イメージソング
「シャイン!!」

みんなで作る「健康しが」

シガリズム

マザーレイクゴールズ
(MLGs)

しがCO₂ネットゼロ
ムーブメント

健康
みんなで作ろう!
しが



心身への
“やさしさ”

郷土への
“やさしさ”

大会への
“やさしさ”

琵琶湖への
“やさしさ”

地球への
“やさしさ”

近江商人の「三方よし」の精神、「この子らを世の光に」に代表される糸賀一雄さんの福祉の思想と実践、「石けん運動」や「富栄養化防止条例の制定」といった滋賀県民の公共の目的を実現するための行動等、滋賀県には先人から“相手を思いやるやさしさ”が脈々と受け継がれています。

3. わたSHIGA輝く国スポ総合開会式 わたSHIGA輝く障スポ開会式



(1) 総合開会式・開会式

基本的な考え方

- 企画や演出に創意工夫をこらして、広く滋賀のすばらしさを伝える内容とします。
- 年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人が連帯感を感じられる内容とします。
- 全国から訪れる人々を心のこもったおもてなしで迎え、出会いと交流により絆を深める内容とします。
- 式典時間の短縮や演出方法などを検討し、参加する選手や出演者の負担軽減と式典の簡素効率化を目指します。

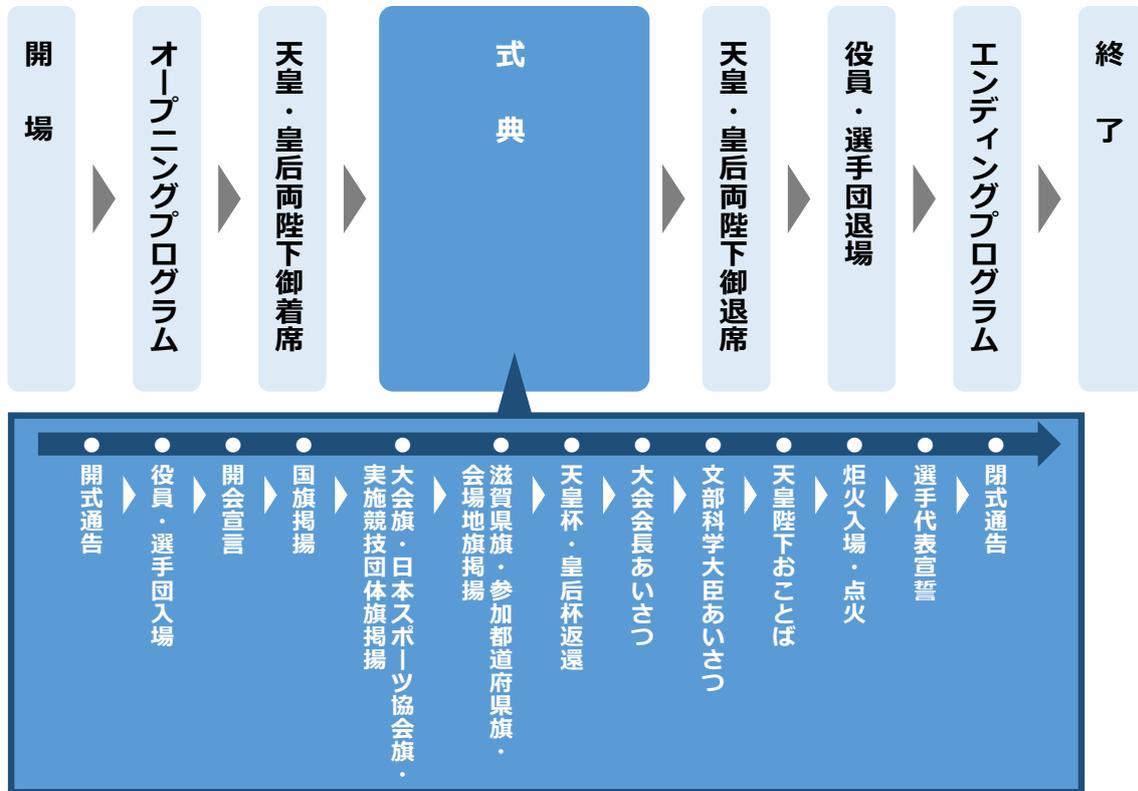
(2) オープニングプログラム・エンディングプログラム

基本的な考え方

- 温かいおもてなしの心をもって、滋賀らしい「やさしさ」を発信し、出演者と観覧者が楽しい時間を共有できる内容とします。
- 企画や演出に創意工夫をこらし、多様な滋賀の魅力を再認識、再発見できる内容とします。
- オープニングからエンディングまで一体感が生まれるようなプログラム構成とします。
- これから始まる「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への期待感、応援ムードが高まるような内容とします。

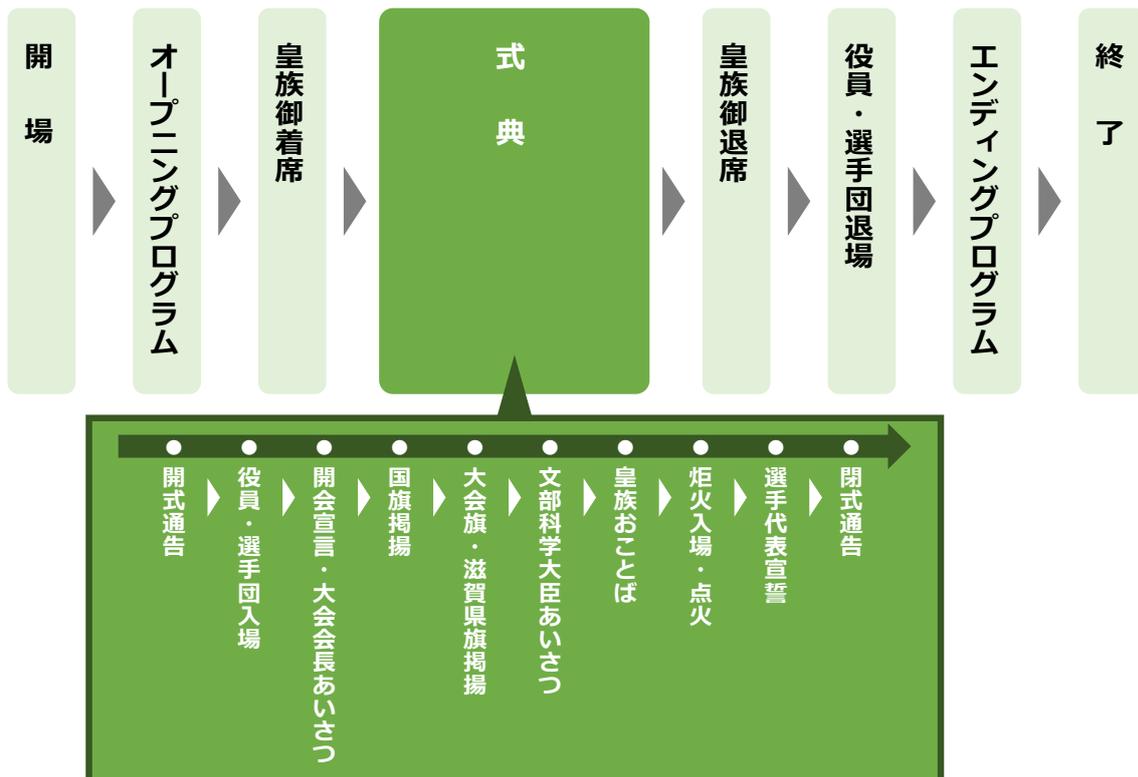
(3) 次第

わたSHIGA輝く国スポ 総合開会式



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会との協議を踏まえ正式に決定します。
 ※おもてなし演技は、式典に盛り込んで実施することとします。

わたSHIGA輝く障スポ 開会式



※おもてなし演技は、式典に盛り込んで実施することとします。

4. わたSHIGA輝く国スポ総合閉会式 わたSHIGA輝く障スポ閉会式



(1) 総合閉会式・閉会式

基本的な考え方

- 選手たちの健闘を称えるとともに、大会に関わったすべての人に対する感謝の気持ちを表現した内容とします。
- 全国から訪れた人々と県民との絆や、大会で生まれた感動をさらに深める内容とします。
- 次期開催の「青の煌めき あおもり国スポ・障スポ」へエールを送る内容とします。
- 国スポの盛り上がりをも「わたSHIGA輝く障スポ」につなげる内容とします。（総合閉会式）

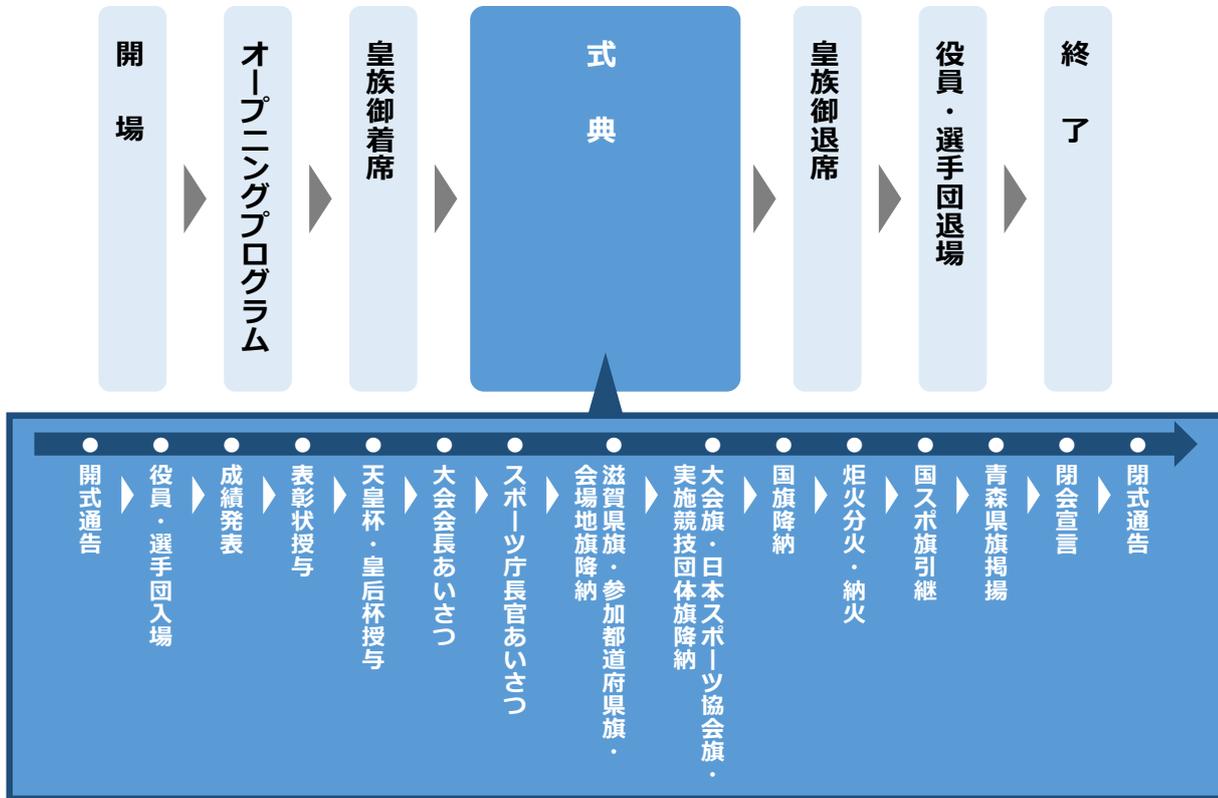
(2) オープニングプログラム・ファイナルステージ ※ファイナルステージは障スポのみ

基本的な考え方

- 温かいおもてなしの心をもって、滋賀らしい「やさしさ」を発信し、出演者と観覧者が楽しい時間を共有できる内容とします。
- 企画や演出に創意工夫をこらし、多様な滋賀の魅力を再認識、再発見できる内容とします。
- 選手とともに熱戦を振り返り、選手の健闘を称えるとともに、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に関わったすべての人に感謝の気持ちを表現した内容とします。
- 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を通じて生まれた夢や感動を、参加したすべての人で共有し合い、未来へつなぐ内容とします。
- 「わたSHIGA輝く国スポ」の総合閉会式では、後に続く「わたSHIGA輝く障スポ」への期待が高まるような内容とします。

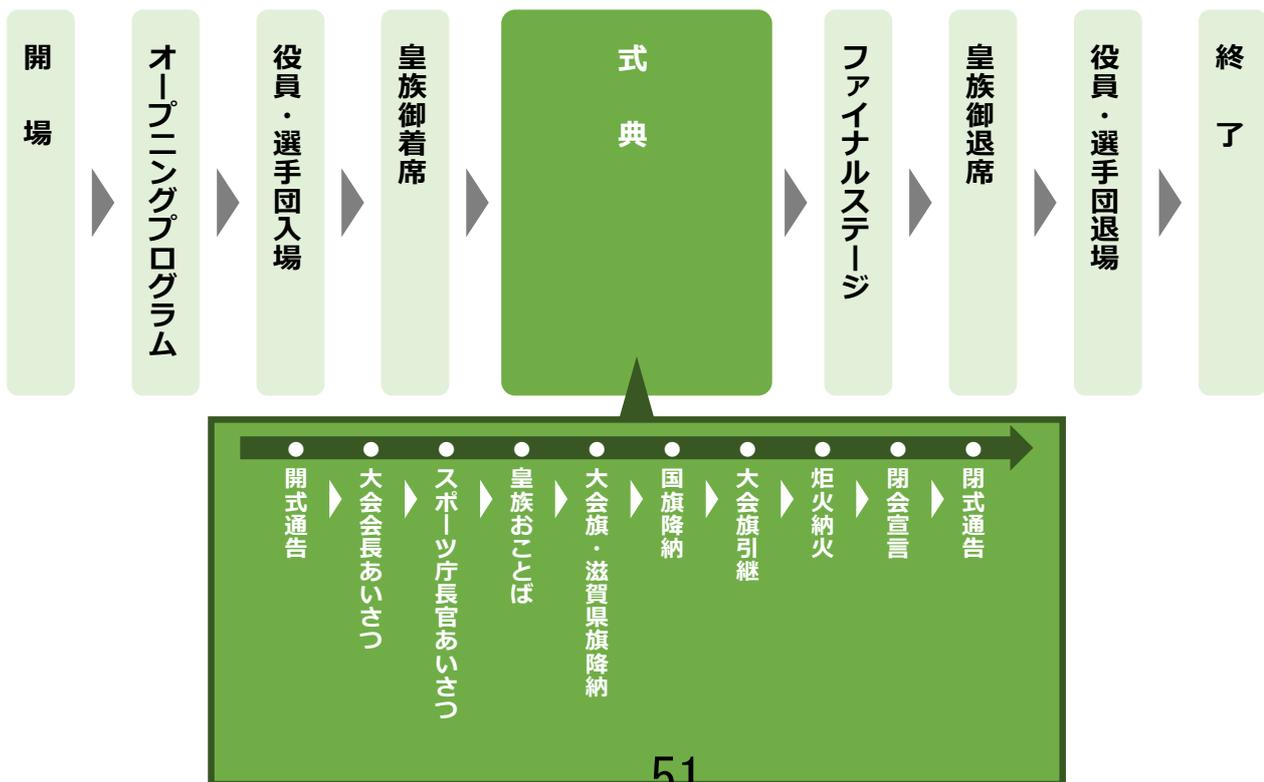
(3) 次第

わたSHIGA輝く国スポ 総合閉会式



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会との協議を踏まえ正式に決定します。

わたSHIGA輝く障スポ 閉会式



5. おもてなし演技



基本的な考え方

- 豊かな自然や歴史・文化などの滋賀の魅力や、滋賀らしい「やさしさ」を全国に発信するとともに、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への期待感を高める構成とします。
- 出演者と選手・観覧者との間に一体感を創出し、参加したすべての人の記憶に残る内容にするるとともに、全国から滋賀にお越しいただいた方々に「おもてなし」の心が伝わる構成とします。
- 「わたSHIGA輝く国スポ」と「わたSHIGA輝く障スポ」の演技内容を統一し、一体感のある構成とします。



6. 式典音楽

(1) 基本的な考え方

- 滋賀らしい「やさしさ」を表現した音楽で、参加するすべての人の記憶に残る式典音楽を目指します。
- 滋賀にゆかりのある楽曲などを取り入れるとともに、式典音楽の構成を工夫し、滋賀ならではの魅力ある式典音楽を目指します。
- 「わたSHIGA輝く国スポ」と「わたSHIGA輝く障スポ」の一体感を感じることが出来る式典音楽および式典音楽隊とします。

(2) 音楽隊の編成人数

楽隊別	人数
吹奏楽	今後検討
ファンファーレ	今後検討
合唱	今後検討

(3) 音楽隊の編成基準

音楽隊の編成にあたっては、次に掲げる視点を大切にし、日常的な活動が活発で、一定の演奏水準が維持でき、各種練習会、リハーサル、総合開・閉会式に地理的・時間的条件において参加が可能な個人および代表の承認を得ている団体から選出することとします。

- わたSHIGA輝く国スポ・障スポ開・閉会式の基本的な考え方や式典の目指す姿を表現できる音楽隊を編成します。
- 滋賀県が培ってきた文化、芸術を発信するのにふさわしい音楽隊を編成します。
- 子どもたちが活躍し未来へつながる音楽隊を編成します。

(4) 使用曲の構想

わたSHIGA輝く国スポ 総合開会式 / わたSHIGA輝く障スポ 開会式

場面	わたSHIGA輝く国スポ	わたSHIGA輝く障スポ	
開式通告	ファンファーレ I		♪
役員・選手団入場	入退場行進曲		♪
開会宣言	ファンファーレ II		♪
国旗掲揚	君が代		
大会旗等掲揚	若い力	空よ大地よ	
県旗等掲揚	滋賀県民の歌		
天皇杯・皇后杯返還	表彰関連曲	—	♪
炬火入場・点火	炬火曲 I		♪
選手代表宣誓	ファンファーレ III		♪
閉式通告	ファンファーレ IV		♪
役員・選手団退場	入退場行進曲による		♪

♪については、大会用に新たに滋賀県で作曲または編曲する予定です。

わたSHIGA輝く国スポ 総合閉会式 / わたSHIGA輝く障スポ 閉会式

場面	わたSHIGA輝く国スポ	わたSHIGA輝く障スポ	
開式通告	ファンファーレ I		♪
役員・選手団入場	入退場行進曲		♪
表彰状、天皇杯・皇后杯授与	見よ勇者は帰りぬ（得賞歌）	—	
県旗等降納	滋賀県民の歌	空よ大地よ	
大会旗等降納	若い力		
国旗降納	君が代		
炬火分火・納火	炬火曲 II		♪
国スポ旗・大会旗引継	青森県指定の楽曲		
次期開催県旗掲揚	青森県民の歌	—	
閉会宣言	ファンファーレ V		♪
閉式通告	ファンファーレ IV		♪
役員・選手団退場	入退場行進曲による		♪

♪については、大会用に新たに滋賀県で作曲または編曲する予定です。



7. 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- 地域の特色を生かしながら、簡素な中にも創意工夫をこらし、環境にやさしく豊かな自然や歴史・文化などの滋賀の魅力があふれる内容とします。
- 年齢、性別、障害のあるなしを問わず、多くの県民が参加することにより、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」への機運を盛り上げるとともに、地域の連帯感を高める内容とします。
- 県民自らの手で採火等を行うことにより、県民総参加につながる、活気あふれる内容とします。
- 「わたSHIGA輝く国スポ」と「わたSHIGA輝く障スポ」の一体感を感じることが出来る内容とします。

(2) 炬火イベント基本方針

- 炬火は、県内全市町で採火を行い、保管します。
- 採火した炬火は、各市町が実施する催しで活用することができます。
- 実施にあたっては、環境にやさしく、琵琶湖等の滋賀の自然を活用するなど滋賀の魅力あふれる内容とします。
- 実施にあたっては、簡素・効率化を心がけながらも、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の開催を身近に感じられるイベントになるよう、工夫をこらしたものとします。
- 各市町で採火した炬火を一つに集火し、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の総合開会式・開会式において炬火台に点火します。



8. 各競技会の表彰式

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」における各競技会の表彰式については、「国民体育大会開催基準要項」および「同細則」に基づき、会場地市町実行委員会等が関係競技団体と協議のうえ、次のとおり実施することができるものとします。

(1) 内容

各競技会の表彰式は、概ね次のとおりとします。

- ① 開式通告
- ② 成績発表
- ③ 表彰状授与
- ④ 大会会長トロフィー授与
- ⑤ 競技会会長閉会のあいさつ
- ⑥ 会場地代表歓送のことば
- ⑦ 国旗降納
- ⑧ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町旗降納
- ⑨ 競技会終了宣言
- ⑩ 閉式通告

(2) 実施上の留意点

- ① 表彰式の実施にあたっては、種目、種別ごとの表彰も含め、簡素化に努めるものとします。
- ② 表彰式の内容および所要時間は、選手のコンディションに配慮したものとします。
- ③ 1競技が複数会場地市町にわたる場合は、当該市町実行委員会等と競技団体が十分協議のうえ、実施します。
- ④ 大会会長トロフィーは、表彰式において授与するまでの間、表彰式を実施する会場地市町実行委員会等が責任を持って保管します。
- ⑤ 特別競技およびデモンストレーションスポーツにかかる表彰式については、上記(1)に準じます。ただし、大会会長トロフィー授与は除きます。
- ⑥ 公開競技は中央競技団体が表彰式の内容等を決定します。

(3) その他

この取扱いに定めるもののほか、表彰式の実施に必要な事項については、会場地市町実行委員会等が競技団体および関係機関と協議のうえ、別に定めることとします。

2025 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

●実施競技

国民スポーツ大会

正式競技 37競技

特別競技 1競技

公開競技 7競技

全国障害者スポーツ大会

正式競技 14競技

[身] = 身体障害者

[知] = 知的障害者

[精] = 精神障害者

近江八幡市



高島市



野洲市



※ラグビーフットボールについては、滋賀県が準備運営を行います。

守山市



草津市



大津市



競技会場地マップ

R5.1月現在

県外開催 競技

京都府
向日市



自転車
(トラック・レース)

大阪府
豊能郡
能勢町



ライフル射撃
(50m, 10m, BR・BP)

兵庫県
三木市



馬術

※県外開催競技については、滋賀県が準備運営を行います。



長浜市

水泳(オープン ウォータースイミング)	バレーボール (ビーチ・バレーボール)	ソフトテニス	相撲
柔道	ゲートボール	フットソフトボール [知]	

彦根市

陸上競技	ハンドボール	弓道
なぎなた	陸上競技[身・知]	

米原市

ホッケー

(準備運営)滋賀県・彦根市・
豊郷町・甲良町・多賀町
(競技会場地)彦根市

ボウリング	ボウリング[知]
-------	----------

愛荘町

アーチェリー
アーチェリー[身]

東近江市

サッカー	ボクシング	自転車 (ロード・レース)	軟式野球	ソフトボール	カヌー (スプリント)	ゴルフ	グランド ソフトボール[身]
------	-------	------------------	------	--------	----------------	-----	-------------------

湖南市

剣道	バレーボール[知]
----	-----------

日野町

軟式野球

竜王町

スポーツ クライミング

栗東市

レスリング	ゴルフ
パワーリフティング	

甲賀市

サッカー	軟式野球	ゴルフ	高等学校野球(軟式)
グラウンドゴルフ	フライングディスク [身・知]	ポッチャ[身]	

※サッカーについては、①大津市・甲賀市(少年女子)、
②守山市・甲賀市(少年男子)が準備運営を行います。

カヌー(スローム ワイルドウォーター)	空手道	高等学校野球(硬式)	バスケットボール [知]	車いす バスケットボール[身]
------------------------	-----	------------	-----------------	--------------------

イメージソング

シャイン！！

作詞・作曲：yokko 編曲：猪原もとき

扉あけて 大きく深呼吸
どんな空模様でも 素敵な1日

始まる わたしだけのストーリー
一人一人 色とりどり
それぞれみんなが主役なんだ 最高の笑顔でさぁ行こう！

わたSHIGA輝くものをみつけてみよう
わたSHIGA輝く場所を探しにゆこう

時は巡り カタチは変わるけど
今この時だから 出会えるものがある

広がる みんなの夢と希望
期待に高鳴る胸の鼓動
未来へつなぐ湖国の感動 想像を行動へレッツゴー！

あなたが輝くものをみつけてみよう
あなたが輝く場所を探しにゆこう

わたSHIGA輝くものをみつけてみよう
わたSHIGA輝く場所をさがしにゆこう
あなたが輝くものをみつけてみよう
あなたが輝く場所をさがしにゆこう
みんなが輝く滋賀！！



令和5年（2023年）4月

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会

（事務局：滋賀県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会局内）



〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号

HP : <https://shiga-sports2025.jp>

TEL : 077-528-3334 FAX : 077-528-4836

2025しが国スポ

検索



